

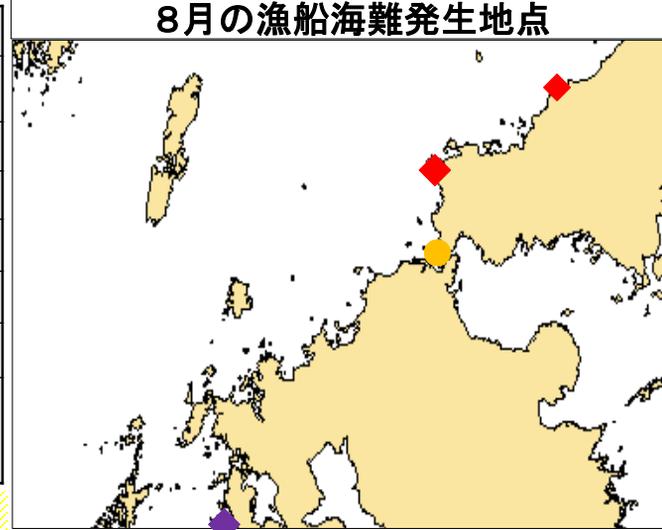
漁船海難月報

令和6年9月号 第七管区海上保安本部
第250号 交通部安全対策課 発行

令和6年8月発生
七管内漁船海難 計4隻

令和6年8月末現在 累計41隻(前年55隻)
漁船海難発生隻数は前年に比べ **14隻減少**

漁船海難隻数 (速報値)		県別内訳	
		8月	令和6年累計
運航不能 (無人漂流)	◆ 2	山口県 3	5(6)
乗揚	● 1	福岡県 0	5(8)
		佐賀県 0	3(2)
その他 (船位喪失)	◆ 1	長崎県 1	23(31)
		大分県 0	5(8)
合計 4隻 (昨年 8隻) 死亡、行方不明者: 0名		合計 4隻	41隻(55隻) ()は昨年同



衝突・乗揚事故に注意

7月から9月にかけて、衝突・乗揚げ事故が続いています。本年は衝突・乗揚げにより、亡くなった方はいませんが、過去には事故で亡くなった方もいらっしゃいます。次のことを徹底して、自身の命と大切な船を守りましょう。

見張りの徹底

常時適切な見張りで
防ごう「事故」、守ろう「いのち」

どんな時も見張りが肝心!

秋季安全推進活動

令和6年10月1日～10月31日

第七管区海上保安本部 (公財) 海上保安協会門司地方本部

見張りの徹底・早めの回避

航行中、操業中を問わず、「見張りをしていなかった」「相手船が避けてくれると思った」などを起因として事故が発生しています。常時適切な見張りをを行い、船の接近を感じたら早めに回避しましょう。

絶対ダメ! 居眠り

居眠り運航は事故発生の可能性が格段に上がります。眠気を感じたら、換気、軽くストレッチを行いましょう。

自動操舵装置の適切な使用

自動操舵装置は、見張りに専念するためのもので、他船を回避する機能はありません。自動操舵使用時にも常時適切な見張りを行いましょう。

10月1日～31日は**秋季安全推進活動**になっています